



8階東病棟へようこそ

8階東病棟の紹介



脳神経外科・脳神経内科 計46床
(うち、SCU6床含む)



主な疾患

脳梗塞・脳出血・くも膜下出血、脳腫瘍、脳血管疾患
パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症（ALS）などの神経難病



主な治療

手術療法・血管内治療・化学療法・放射線治療
内科的治療（内服治療・点滴治療）・リハビリテーション療法

SCU (脳卒中集中治療室)



SCU (Stroke Care Unit) では、
脳卒中急性期医療が行われています



急性期患者の術後管理、保存的療法の管理、
リハビリテーションを行っています



リハビリ移行期患者さまの日常ケアや退院指導を
行っています



早期から患者さまや家族さまと今後の療養について
一緒に検討しています



8階東病棟の看護体制



チームナーシング+プライマリーナーシング

2つのチームに分かれて固定チームナーシングを行っています。

一人の患者さまに対して、プライマリーナースが担当し、看護計画の立案・評価・修正を行う。その立案された看護計画に基づきチームで看護を提供しています。

8階東病棟の看護



チーム力を強化し、安全・安心で信頼される質の高い看護を提供します



脳卒中や脳外科手術など急性期医療に取り組んでいます。



早期よりリハビリテーションを行い、日常生活動作の拡大を目指します



患者さまや家族さまの思いに寄り添い、その人らしい生活を送ることが出来るよう退院支援を行います

他職種カンファレンス



セラピスト

患者さまの目標に向かって、問題点を明らかにしたり、今後のリハビリの方針を共有しています



MSW（メディカルソーシャルワーカー）

入院初期より患者さまと家族さまのご意向を尊重した退院支援ができるよう話し合いを行っています



医師

患者さまの治療方針の確認、退院支援について話し合いを行っています



リハビリテーション



神経難病や脳血管疾患の患者さまは様々な機能障害を抱えています



セラピストと協力し、患者さまのできることは何か？どう工夫すればできるようになるのか？そのためにどのような関わりが必要かを考え、援助しています



なかなか思うようにいかず、焦る患者さま、家族さまがたくさんおられます。私たち看護師はそのような気持ちに理解を示し、一緒に頑張っていけるようサポートしていきます！



外来との連携



**退院後も継続した支援ができるように
取り組んでいます**



**退院後も継続して関わりが必要な患者さまが多くおられます。
そのため、病棟看護師から外来看護師へ個々の問題点を
申し送り、退院後の生活状況の確認や助言、指導を
行っています。**



**病棟看護師と外来看護師が連携していることで、
患者さまからも「知っている看護師さんがいてほっとした」
「わからないことが聞けた」といった患者さまの声もいただい
ています。**

新人看護師の教育体制



新人看護師には安心して1年過ごせるよう、お姉さんの存在の看護師（メンター）が付いてサポートします
それに加えてチーム全体、病棟全体で新人看護師をサポートしています



日々のケアは、先輩と受け持ち患者さんの把握をしてから、患者さんの元へ行くので安心した看護を実施できます



毎月メンターと振り返りを行い、目標が達成できるよう支援しています



新人看護師がいつでもなんでも相談できる環境となるよう心掛けています

職場教育



チーム制

副師長や主任をリーダーとして約10人程度のチームを構成し、指導や退院支援のサポートなど相談しやすい環境を整えています。



病棟勉強会の開催

スキルアップを目指して、看護師や薬剤師、セラピストなど多職種からさまざまな勉強会を開催しています